



## 【感染症対処基幹要員養成訓練】

平成29年4月27日・28日

自衛隊札幌病院（病院長：上部陸将）は、4月27日（木）  
・28日（金）感染症対処基幹要員養成訓練を実施した。

本訓練は、各課等の要員に対しPPE（personal protective equipment：個人用防護具）の着脱要領を演練し今後の普及に資するもので、新型インフルエンザ等の強毒性感染症患者発生下における診療等業務はもとより、高病原性鳥インフルエンザ発生時の家禽に対する防疫業務における感染防護支援の適切な実施を企図するものである。

参加者は、PPE着脱時における手袋に塗布した模擬汚染物質（蛍光塗料）の身体への付着の有無による汚染確認及び噴霧甘味物質の感知によるマスク密着性の確認で、PPE及びN95マスクそれぞれの正しい装脱着について訓練成果を評価し、今後の資とした。



PPE着衣状況を相互に確認



脱衣要領の説明



ブラックライト照射による汚染確認



フィットテストによるN95マスクの密着性確認